



スモールステップ



3月号



さらなる飛躍に向けて

校長 松井 栄人

梅の花のつぼみも少しずつほころび始め、春の訪れを感じる時期になって参りました。感染症対策として様々な対応を行ってきた1年間でしたが、保護者の皆様の御理解と御協力には心より感謝いたします。あと1月余りで今年度も“終わり”を迎えます。児童・生徒の皆さん、保護者の皆様にとって「良い1年間であった」と思えるように最後のまとめに取り組んで参ります。ICT機器の活用や工夫を凝らして実施した学校行事等については、さらにより充実したものにできるように、検討・改善を進めて参ります。

2月初めには「第3回学校運営連絡協議会」を実施することができました。保護者の皆様などからの学校評価結果を基に、委員の皆様より学校運営に向けた多くの御意見をいただきました。それらの御意見とともに保護者の皆様の御意見や思いを参考にして、児童・生徒にとって、充実した楽しい、安全・安心な学校生活を送ることができるよう、引き続き改善や工夫に取り組んで参ります。これからも全教職員が力を合わせ、一人一人の児童・生徒の実態に応じた指導の充実、安心・安全な環境の確保を始めとした、学校生活全般の向上・維持に努め、心温まる春の訪れを身をもって感じながら新年度を迎えられるようにしたいと思います。これからも変わらぬ御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

小学部6年生と中学部3年生の児童・生徒の皆さんは、今までの学校生活とは異なる毎日を、異なった場所で送ることになります。今年度の残りの毎日が子供たちにとっての今後の飛躍につながるように、児童・生徒に対し、今まで以上に学校と家庭が連携を取り、指導、助言、援助をすることで、一人一人の各学部の生活の“まとめ”を充実したものにできるようにして参りましょう。

卒業によせて

小学部6年学年主任 水澤 秀幸

未来の自分へ

ご卒業おめでとうございます。

小学部での4, 5, 6学年の日々はコロナ禍の中で過ごし、今まで経験してこなかった大変な学校生活を乗り越え、今日の日を迎えました。

このコロナ禍を乗り越えてきた力があれば、これからやってくるどんな困難も乗り越えていけます！これからも大きく羽ばたいて下さいね！



中学部3年学年主任 墓本 武志

3月23日(木)に中学部3年生20名が品川特別支援学校を卒業します。3年前の入学式では期待と不安に心を膨らませて中学部生活のスタートを飾ったことと思います。あれから3年後の卒業式を迎えるにあたり、今どのような心境でしょうか。学校生活を振り返ってみて一番の思い出はどのようなことでしょうか。3年間の楽しかったことや悲しかったことを糧に、これまでの経験をこれからの自信にかえて、当日は堂々とした晴れ舞台を飾ってください。

